

次世代のシステムLSI開発プロジェクト

CELL Project

テラFLOPSクラスの次世代マイクロプロセッサの実現に向けて

東芝は、次世代のブロードバンドネットワーク時代の基幹となる汎用プロセッサのアーキテクチャの研究・開発に着手することで、ソニー・コンピュータエンタテインメント、IBMコーポレーションと合意しました。コードネーム“CELL”と命名された新マイクロプロセッサは、銅配線、シリコン・オン・インシュレータ(SOI)、低誘電体層間絶縁膜などの世界最先端の半導体製造技術を採用することにより0.1 μ mという極めて微細なプロセスルールでのLSI化を目指しています。これによって、「Deep Blue」(チェスの世界チャンピオン)の愛称で知られるIBMのスーパーコンピュータの1,000倍もの高性能で、低消費電力の民生機器向けプロセッサの実現が可能になります。“CELL”は、テラFLOPS級の処理能力を目指して開発されます。

世界トップクラスのビッグプロジェクト。次世代ブロードバンド・ネットワーク時代を切り開くテクノロジーが今動き始めました。

■次世代ブロードバンド・ネットワークの概念図

